

故障かな?と思ったら...

エアマスターライセルEをお使いになっていて、または点検の際に何らかの異常や変化、疑問を感じられたときは、下記のことを確認し、手順通りに対応してください。それでも原因が不明なときは、故障や部品破損の可能性があります。ご使用を止め、貸与(レンタル)事業者までお問い合わせください。

警告 空気が入らない等の異常な状態で使用を継続しますと事故の危険があります。このような場合は絶対に使用しないでください。

症状	考えられる原因	対処方法
光サインが赤く点灯している	いくつかの原因が考えられます(下記を参照してください)	
エラーコード「E01」が表示されている(圧力センサの異常)	送風チューブが折れ曲がっている	送風チューブを伸ばし、空気の流れを遮断しないようにしてください
	圧力センサが異常な動作を起こした	一度電源(AC)プラグを抜き差ししてください それでもエラーコードが表示される場合は、貸与(レンタル)事業者までお問い合わせください
エラーコード「E02」が表示されている(電磁弁の異常)	送風チューブが折れ曲がっている	送風チューブを伸ばし、空気の流れを遮断しないようにしてください
	電磁弁が異常な動作を起こした	一度電源(AC)プラグを抜き差ししてください それでもエラーコードが表示される場合は、貸与(レンタル)事業者までお問い合わせください
エラーコード「E03」が表示されている(エアセルの内圧低下)	送風チューブが正しくポンプに取り付けられていない	送風チューブを専用ポンプの接続口にしっかりと接続してください
	送風チューブが折れ曲がっている	送風チューブを伸ばし、空気の流れを遮断しないようにしてください
	上記の対処後は、一度コンセントから電源プラグを抜き差ししてください それでもエラーコードが表示される場合は、貸与(レンタル)事業者までお問い合わせください	
マットレスが硬すぎる	体重設定が誤っている(重い設定になっている)	体重設定を適正に行ってください
	背上げモードになっている	背上げモードが必要でない場合は、モードを解除してご使用ください
マットレスが柔らかすぎる	体重設定が誤っている(軽い設定になっている)	体重設定を適正に行ってください
エアセルが3本に1本間隔(2本置き)で空気が入っていない	圧切替による適正な作動です	そのままご使用ください
マットレスが膨張収縮しない	背上げモードになっている	背上げモードが必要でない場合は、モードを解除してご使用ください
操作パネルが操作できない	エラーが発生している(E01)	エラーが発生している場合は、「E01」の項目を参照してください
操作パネルの表面が熱くなる	ご使用时、表面が少しあたたかくなりますが、故障(異常)ではありません	そのままご使用ください
	ポンプの上に掛け布団などがかかっている	かかっている掛け布団などを取り除いてください
光サインの明るさが変わる	居室の明るさに合わせた自動調光による適正な作動です	そのままご使用ください
ポンプの音が異常に大きい	ポンプの上にもものに乗っている	上に乗っているものを取り除いてください
	ポンプが他のものに接触している	接触しているものから離してください
	ポンプが振動しやすいものの上や斜めに置かれている	ポンプを水平で安定した場所やベッドのフットボードに立てた姿勢で設置してください
	ポンプの内部で部品が破損している	貸与(レンタル)事業者までお問い合わせください
停電が発生した	そのままご使用ください	停電復旧後、状態を確認してください

お手入れ方法

専用カバーのお手入れ

- 1 表面に付着した汚れを予め取り除いた後、専用カバーをマットから取り外します。
- 2 洗濯機で弱水流洗濯ができます。洗濯機による洗濯、または手押し洗いをしてください。
- 3 低い温度でのタンブル乾燥ができます。乾燥機による乾燥、または陰干しをしてください。

洗濯の際は、商品に取り付けられている品質表示ラベル(洗濯ラベル)をご参照ください。

専用ポンプのお手入れ

- 1 専用ポンプの電源ボタンを「OFF」(電源ボタン、光サインのランプが消えた状態)にして、コンセントから電源プラグを抜きます。
- 2 布に薄めた中性洗剤かぬるま湯(50℃以下)を含ませ、固くしぼります。
- 3 2の布で、専用ポンプの表面の汚れをふき取ります。

お問い合わせは

■製造元 **株式会社 ケーブ**

ホームページ: <http://www.cape.co.jp/>

2018年4月現在

AIR MASTER
TRICELL.E

床ずれ防止用具 / 体圧分散式エアマットレス

エアマスター トライセルE

取扱説明書

(レンタル用)

この度はエアマスターライセルEをご使用いただきありがとうございます。
ご使用にあたっては本書をよく読んでご理解いただき、必ず本書の指示に従ってください。

エアマスターライセルEは、専用マットレス(専用カバー付属)と専用ポンプがセットになっています。



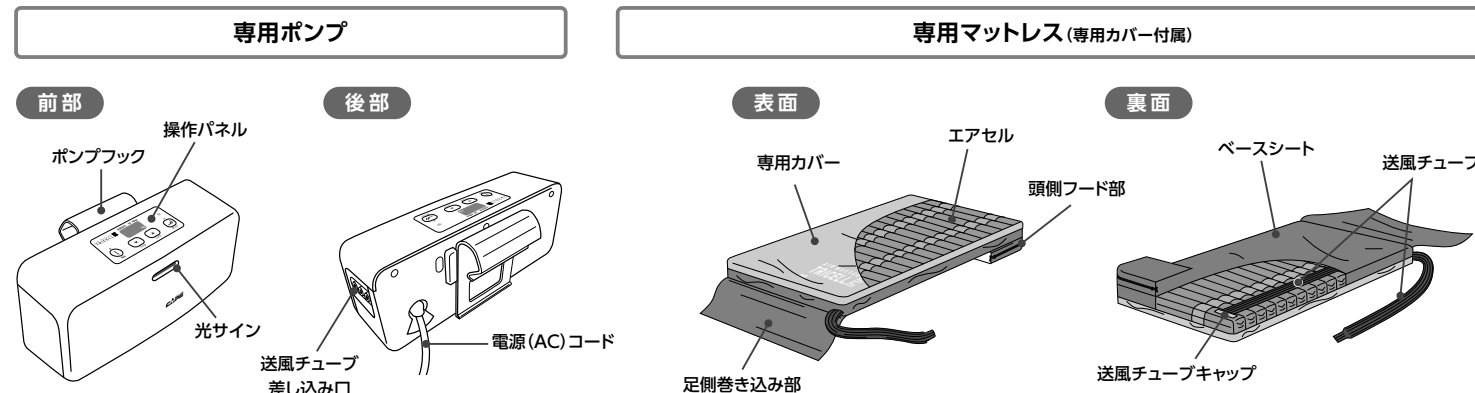
■停電時の対応方法

本商品は、停電対策機能付きです。

- 停電の際には、特別な操作を行う必要はありません。
- 特殊なバルブが自動的にエア抜を防止し、マットレス全体の内圧を約14日間保持します。
- 電源復旧後、直前の設定に復帰します。

注意 送風チューブを外さないように注意してください。外してしまうと、エアが抜けてしまいます。

各部の名称



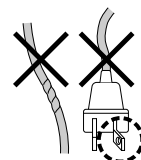
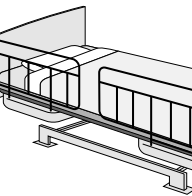
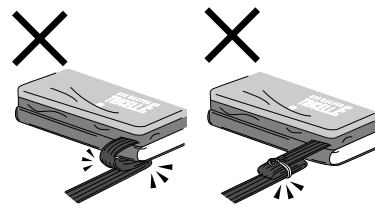
LOVING CARE
CAPE
ゼロ
褥瘡0をめざして

安全にお使いいただくために

エアマスタートライセルEのご使用中に生じる可能性のある危険を回避するためには、その原因となる要素がどこにあるかを、予め知っておくことが不可欠です。しかし当社において、潜在的なあらゆる危険性を予想することは困難です。従って、本書には知り得る限りの安全に関する警告情報を記載してあります。下記の内容に従わなかった場合に、物的損害や負傷、死亡につながる恐れがありますので、ご使用される前に必ずお読みください。

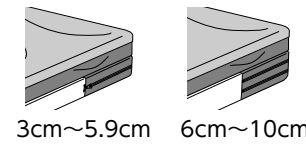
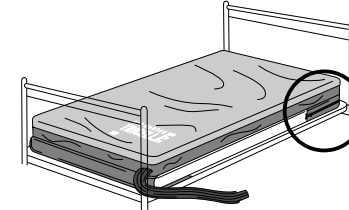


- 1 エアマスタートライセルEのご使用に際しては、必ず専門家と相談の上、ご使用ください。また使用中に身体に異常を感じたり、不安を感じた場合は直ちに使用を止め、専門家に相談してください。症状悪化や事故の恐れがあります。
- 2 本商品をご使用の際は、必ずベースマットレスを敷いた上に専用マットレスを敷いて、お使いください。
- 3 送風チューブが必ず足側になるように本商品を設置してください。送風チューブが頭側になると、送風チューブが首にからんで重大な事故を招く恐れがあります。
- 4 本商品のご使用に際しては、必ずベッドにサイドレールを取り付けてください。ベッドからの落下・転落を招く恐れがあり、事故の原因になります。
- 5 本商品の上で、飛び跳ねたり、立ち上がったり、膝立ちしたりしないでください。
- 6 本商品の上で端座位や移乗する際には、必ず補助の方の立ち会いのもと行ってください。ベッドからの落下・転落を招く危険があります。
- 7 本商品の上での喫煙はお止めください。
- 8 送風チューブを束ねたり、専用マットレスの下に巻き込まないでください。送風チューブが折れ曲がったり圧迫されると、空気がエアマットレス内に送り込まれなくなり、期待した効果が得られない恐れがあります。
- 9 本商品は二人以上で使用しないでください。
- 10 専用ポンプのポンプフックや操作パネルが療養者の足に当たらない位置に設置してください。また、専用ポンプの上に物を置かないでください。
- 11 専用ポンプを湿気の多い場所で使用しないでください。また、水や尿などの液体をかけたり、こぼしたりしないでください。
- 12 本商品を分解したり、修理・改造しないでください。
- 13 本商品は、必ず日本国内の家庭用コンセント（AC100V / 50Hz/60Hz）でお使いください。
- 14 本商品は、トライセルE専用マットレスとトライセルE専用ポンプ以外の組み合わせでは、絶対に使用しないでください。
- 15 お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから外してください。
- 16 電源コードを無理に引っ張ったり、傷つけたり、破損させたり、ドアに挟んだりしないでください。感電事故や火災事故、故障の原因になります。



使用方法

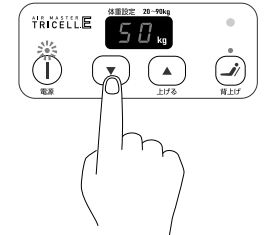
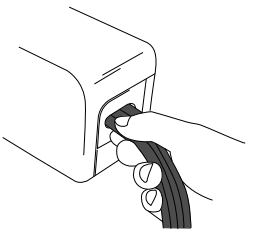
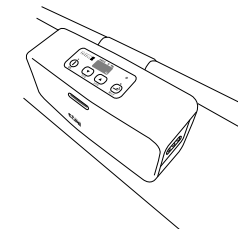
- 1 専用マットレスをベースマットレスに固定します。
 - 頭側フード部をベースマットレスに被せ、足側巻き込み部をベースマットレスの下に巻き込んで固定してください。
- 2 専用ポンプを正しく設置します。
 - フットボードのあるベッドをご使用の場合、ポンプフックを引っ掛けて設置してください。
 - フットボードがない場合は床などの水平な場所に置いてください。
- 3 専用ポンプに送風チューブを接続します。
 - 専用マットレスの送風チューブを正しく接続します。
- 4 電源プラグをコンセントにつなぎます。
 - 自動で電源が入ります。
- 5 療養者の体重に設定します。
 - 体重設定ボタンを押し、療養者の体重に合わせます。
- 6 療養者に寝てもらいます。
- 7 ベッドを背上げて使用する際は、背上げモードに設定します。
 - 通常は三連圧切替による膨張収縮を行います。



頭側フードは、ベースマットレスの厚みに応じて2段階に調節できます。
ベースマットレスの厚みが6cm以上の場合ファスナーを開けて設置してください。

確認

- ロゴマークが印刷されている面を上を設置してください。
- 必ず、送風チューブがある方を足側にして、設置してください。
- ※送風チューブは巻き込まないこと。



設定後約20分で使用可能となります。

操作パネルボタン説明

